

「小牧・長久手の戦いと海津市域における攻防戦」

講師 岩崎城歴史記念館学芸員 内貴 健太氏

天正12（1584）年4月9日の長久手合戦以後、羽柴秀吉は尾張西部に戦線を拡大し、尾張・美濃の国境において、両軍が城郭争奪戦を展開しました。海津市域においても、松ノ木や今尾などの領主が敵味方に分かれ、戦いを繰り広げました。

今回、小牧・長久手の戦いでのご当地域の攻防戦の意義について、話していただきます。



日時 令和6年8月25日（日）13:30～15:00
場所 海津市歴史民俗資料館
（海津市海津町萱野205-1）
受講料 大人500円
小中学生300円 ※いずれも入館料・資料代を含みます
定員 50名
申込受付 7月27日（土）から（定員になり次第しめきり）
申込方法 電話または海津市ホームページのメールフォームで
お申し込みください

